

調達電源調整制度導入のお知らせ

おおすみ半島スマートエネルギー株式会社

平素より弊社からの電力供給をご利用いただきありがとうございます。

電力供給を取り巻く環境としましては、2000年の電力一部自由化に始まり、2016年の電力全面自由化・2020年の発送電分離など、様々なルール改正や新しい制度が始まっています。

近年では、2024年4月より容量市場が始まり、小売電気事業者に対しては容量拠出金^{※1}の負担を課せられるようになりました。また、旧一般電気事業者（九州エリアでは九州電力株式会社（以下：九州電力））が継続的に電力の卸供給を行う「常時バックアップ制度」も、2025年4月以降九州エリアでは廃止となります。

これに伴い弊社においては、需要家の皆様へ請求していた「燃料費調整額^{※2}」に代わり、新たに容量拠出金も含め電源調達原価を適正に反映させた「調達電源調整制度」を導入させていただきます。

調達電源調整制度に伴う調達電源調整額は下記算出方法にて算出し、調達電源調整単価はご請求月の前月の請求書にてご確認いただけます。

$$\text{調達電源調整額 (円)} = \text{調達電源調整単価 (円/kWh)} \times \text{電力使用量 (kWh)}$$

$$\text{調達電源調整単価 (円/kWh)} = \text{平均卸電力取引所単価}^{\text{※3}} - \text{基準単価 9.0 円/kWh}^{\text{※4}} + \text{容量市場拠出金負担額}^{\text{※5}} \times \text{調整係数 0.5}^{\text{※6}}$$

尚、2025年度の調達電源調整単価は、2024年度の燃料費調整単価とほぼ同単価となるため、電力使用量が前年比大幅に増えない限り、お客様の電気代の増額には繋がらないと考えます。（裏面補足資料参照）

また法人需要家の皆様は、供給開始時に電気需給契約書を締結させていただいておりますが、条項の中に燃料費調整額を請求する旨の文言がありますが、こちらを2025年4月以降調達電源調整額に変更させていただきたく存じます。ご不明な点等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。

なにとぞご理解いただきますとともに、今後とも変わらぬご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申しあげます。

※1：容量拠出金

将来（4年後）必要とされる電力の供給能力を売買される容量市場において、供給力を確保するために小売電気事業者等が負担する費用で、供給する電力の規模に応じて毎年算出されます。

※2：燃料費調整額

燃料費調整制度（原油・LNG・石炭の燃料価格の変動を、毎月の電気料金に自動で反映する仕組み）に基づいて算定された燃料費調整単価に、電力使用量を掛け合わせた額。

※3：平均卸電力取引所単価

ご請求月の2ヶ月前の、JEPXにおける九州エリアの月間平均単価（平均単価のため毎月変動します）。

※4：基準単価

電力全面自由化以降のJEPXの月間平均単価のうち、各月の上限・下限を除いた平均単価。

※5：容量市場拠出金負担額

容量拠出金仮請求額通知書（対象年度の前年12月に公表）に基づく総額を、対象年度の前年の総供給量で除した単価。

$$\text{例} \quad 1.56 \text{円/kWh (2025年度単価)} = \frac{25,144,812 \text{円 (2025年度容量拠出金仮請求額)}}{16,045,233 \text{kWh (2024年総供給量)}}$$

※6：調整係数

需要家負担が大きくなりすぎないように一部当社で負担するための係数（年度により変動します）。

補足資料

請求書の表示変更（例）

○ 電気料金のご請求明細

料金項目	単価（円）税込	数量(A/kWh)	金額（円）税込	備考
30A			908.06	
120kWhまで	17.23	1	17.23	
121～300kWh	22.31	0	0.00	
301kWh超過分	23.71	0	0.00	
政府支援で使用量×2.5円値引き			-2.50	
燃料調整額	2.07	1	2.07	
再生エネ賦課金	3.49	1	3.00	
調達電源調整額 に変わります				
①電気料金の合計金額			927	

○ 其他のご請求明細

料金項目	単価（円）税込	数量	金額（円）税込	備考
②其他の合計金額			0	

○ 燃料費調整単価（円/kWh）【税込】

前月	当月	翌月
1.98	2.07	2.94

○ 再生エネルギー発電促進賦課金単価（円/kWh）【税込】

1kWhにつき	当月
	3.49

調達電源調整単価 に変わります

2025年4月分の調達電源調整単価の算出

$$\begin{aligned}
 \text{調達電源調整単価（円/kWh）} &= 2025年2月の平均卸電力取引所単価 \text{ — 基準単価 } 9.0 \text{ 円/kWh} \\
 &\quad + \text{ 容量市場抛出品負担額 } \times \text{ 調整係数 } 0.5 \\
 &= 12.99 \text{ — } 9.00 \text{ + } 1.56 \times 0.5 \\
 &= 4.77 \text{ 円/kWh}
 \end{aligned}$$

2024年度の燃料費調整単価と2024年度の平均卸電力取引単価を引用した際の調達電源調整単価の比較

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均単価
燃料費調整単価（低圧）	2.54	2.5	2.41	2.31	2.2	2.21	2.28	2.25	2.1	1.96	1.98	2.07	2.23
燃料費調整単価（高圧）	2.43	2.39	2.3	2.21	2.1	2.11	2.18	2.15	2.01	1.88	1.89	1.98	2.14
卸電力取引所単価（対象月-2ヶ月）	8.54	9.26	7.72	8.19	9.55	12.94	14.2	11.92	10.41	10.64	10.66	11.01	—
上記に基づく調達電源調整単価	0.31	1.04	-0.5	-0.03	1.33	4.72	5.98	3.7	2.19	2.42	2.44	2.79	2.20

以上